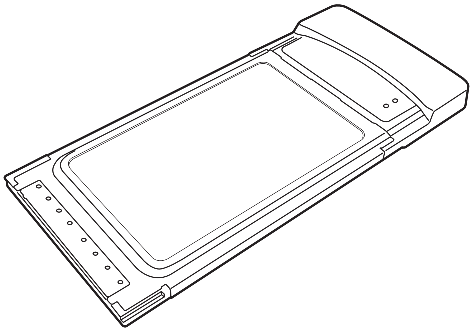
TOSHIBA

IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カード 取扱説明書

IPCN072A



ご使用の前に、『安心してお使いいただくために』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お客様に安全に作業していただくための注意事項です。

もくじ

はじめに 3
安心してお使いいただくために 3
安全上のご注意 5
ご使用上のお願い 7

1章　ご使用の前に　15

1　本製品の概要 16
2　同梱品の確認 17
3　各部の名称と機能 18
4　PC カードの取り扱いについて 19
5　日常の取り扱い 20
6　構成図 29

2章　PC カードの設定　31

1　設定の流れ 32
2　インストールを始める前に 33
3　ネットワークアダプタの設定 34
4　ドライバのインストール 36
5　ユーティリティのインストール 43
6　ユーティリティの設定 46
7　ネットワークの接続設定 55
8　PC カードの取りはずし 56
9　ユーティリティのアンインストール 57

3章　こんなときは　59

1　困ったときは 60
2　用語集 62

付録　71

1　製品仕様 72
2　技術基準適合について 73
3　ユーザサポート窓口のご案内 74

さくいん 75

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭　Page 1　04.6.21, 4:40 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

はじめに

このたびは、「IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カード」（本製品）をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本書では、本製品を安全にお使いいただくための情報、本製品の取扱方法について説明します。

安心してお使いいただくために

お買い求めいただいた製品（本製品）のご使用の前に、必ず取扱説明書をお読みください。
本書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。
本書は、必要なときにすぐに参照できるように、お手元に置いてご使用ください。
お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の内容をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定されること”を示します。

＊1 ：重傷とは失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2 ：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
＊3 ：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭　Page 3　04.6.21, 4:40 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

図記号の例

図記号	図記号の意味
⃠ 禁止	⃠ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指示	● は、指示する行為の強制（必ずやること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△ 注意	△ は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震・雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

・本製品の保証条件は、同梱されている当社所定の保証書の規定をご覧ください。
・本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭 Page 4 04.6.21, 4:40 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

安全上のご注意

●本製品の取り扱いについて

⚠警告

もし、異常な音や臭いがしたり、過熱、発煙、変形したときは、すぐにパソコン本体の電源スイッチを切り、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜くこと

そのまま使用すると、火災・やけど・感電のおそれがあります。
点検・修理は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に依頼してください。

電源プラグをコンセントから抜け

分解・改造・修理しないこと

火災・感電・故障・ケガのおそれがあります。
点検・修理は「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に依頼してください。

分解禁止

ビニール袋などの包装材料は幼児の手の届かないところに保管すること

口に入れたり、頭からかぶるなどして窒息のおそれがあります。

指示

雷が鳴っているときは使用しないこと

雷が鳴り出したら、本製品に触れないでください。感電・故障の原因となります。

禁止

⚠注意

ふろ場、シャワーなど水がかかったり、湿度の高い場所あるいは屋外などの雨や霧が入り込む場所では使用しないこと

火災・感電の原因となります。

水場での禁止

ステープル、クリップなどの金属類を内部に入れないこと

ショートし、発煙・発火のおそれがあります。

禁止

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭 Page 5 04.6.21, 5:02 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

●無線通信について

⚠警告

付近に心臓ペースメーカを装着されている方がいる可能性がある場所では、パソコン本体の電源を切ること

電波によりペースメーカの動作に影響を与えるおそれがあります。

指示

心臓ペースメーカの装着部から22cm以上離すこと

電波によりペースメーカの動作に影響を与えるおそれがあります。

指示

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くではパソコン本体の電源を切ること、また、医療用電気機器を近づけないこと

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

禁止

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くではパソコン本体の電源を切ること

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

指示

航空機内および周辺に電波障害などが発生する場所では、パソコン本体の電源を切ること

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

指示

本体を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合はパソコン本体の電源を切ること

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

指示

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭 Page 6 04.6.21, 5:02 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ご使用上のお願い

●本体の使用環境、保管場所および取り扱いについて

直射日光が当たる場所、しめ切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。

故障・誤動作の原因となります。

極端に低温になるところに置かないでください。

故障・誤動作の原因となります。

ほこりの多いところに置かないでください。

故障・誤動作・記憶内容の消失の原因となります。内部にほこりが入ったときは、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」に点検を依頼してください。

急激な温度変化を与えないでください。

結露（けつろ）が生じ、故障・誤動作の原因となります。

磁石、スピーカ、テレビ、磁気ブレスレットなど磁気を発するものの近くで使用しないでください。

故障・誤動作の原因となります。

製品の上に物を乗せたり、物を落としたりしないでください。

破損・故障の原因となります。

東芝純正品以外の周辺機器やアプリケーションソフトを使用する場合は、本製品で使用可能かどうかを、取扱い元に確認してください。

東芝純正品以外の周辺機器やアプリケーションソフトが原因で発生した損害（お客様へのケガ、財産への損害およびパソコン本体の故障によるデータの消失など）については、当社では責任を負いません。あらかじめご承知ください。

アプリケーションソフトの動作中に電源を切らないでください。

データ消失のおそれがあります。

振動が強いところに置かないでください。

故障、誤動作の原因になります。

お手入れするときは、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

変質・変形・変色の原因となります。

パソコンの「起動」「再起動」「スタインバイや休止状態からの復帰」を行うときは、あらかじめ、本製品をパソコンから取りはずしてから行ってください。

本製品を接続したままパソコンでこれらの操作をすると、正常に動作しないことがあります。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭 Page 7 04.6.17, 5:45 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

●無線について

電子レンジ付近、静電気や電波障害の発生する場所、金属ドアで遮断された部屋などでは使用しないでください。

使用環境により、電波が届かない場合があります。

用途制限について

● 本製品は人の生命に直接関わる装置等（＊1）を含むシステムに使用できるよう開発・制作されたものではないので、それらの用途に使用しないこと。

＊1：人の生命に直接関わる装置等とは、以下のようなものを言います。
- ・生命維持装置や手術室用機器などの医療用機器
- ・有毒ガスなど気体の排出装置および排煙装置
- ・消防法、建築基準法など各種法律を遵守して設置しなければならない装置　など

● 本製品を、人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステム（＊2）に使用する場合は、システムの運用、維持、管理に関して、特別な配慮（＊3）が必要となるので、当社営業窓口に相談してください。

＊2：人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等を含むシステムとは、以下のようなものを言います。
（原子力発電所の主機制御システム、原子力施設の安全保護系システム、その他安全上重要な系統およびシステム）
（集団輸送システムの運転制御システムおよび航空管制制御システム）

＊3：特別な配慮とは、当社技術者と十分な協議を行い、安全なシステム（フール・プルーフ設計、フェール・セーフ設計、冗長設計する等）を構築することを言います。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭　Page 8　04.6.16, 7:47 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

連続運転について

長時間の（24 時間を超えるような）連続運転をしないでください。
本製品を使わないときは、電源を必ず切ってください。

ハードウェアの保証とアフターサービスについて

● 修理について

【無料修理（保証修理）】

取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに記載された正常なご使用をされている場合であって、お買い上げ日から保証期間中に故障したときに、保証書に記載の「無料修理規定」に従い、ハードウェアの無料修理をいたします（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）。

【有料修理】

「保証書」に記載の保証期間が終了している場合、または、保証書に記載の「無料修理規定」の範囲外の作業（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください）については、有料修理をいたします。
修理依頼につきましては、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」へお問い合わせください。

● 部品について

【部品の交換について】

保守部品（補修用性能部品）は、機能・性能が同等な新品部品あるいは新品と同等に品質保証された部品（再利用部品）を使用し、故障した部品と交換します。
なお、有料修理でユニット修理を適用した場合および無料修理の交換元（取りはずした）部品の所有権は、株式会社東芝または株式会社東芝の認める各保守会社に帰属します。

【保守部品（補修用性能部品）の最低保有期間】

保守部品（補修用性能部品）とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。
本製品の保守部品の最低保有期間は、製品発表月から６年６ヶ月です。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭 Page 9 04.6.16, 7:47 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

お願い

・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
・本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
・購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意願います。
・セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、弊社は、これによって生じた損害に関する責任を負いかねます。

本書の内容について万一不可解な点や誤りなど、お気付きの点がございましたら、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までご一報ください。
保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

本サポートソフトウェアについて

・本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権はお客様に移転されません。
・本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。。
・書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。

Trademarks

・Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
・Wi-Fi CERTIFIEDロゴおよびCapabilites labelはWi-Fi Allianceの認証マークです。

本書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭 Page 10 04.6.17, 11:11 AM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

本書の構成

本書は、４つの章と付録および索引で構成されています。使用目的に合わせて必要なところからお読みください。

１章　ご使用の前に

本製品をお使いいただく前に知っておいて欲しいこと、注意などについて説明しています。

●本製品の特長と機能を確認するとき
→「1 本製品の概要」

●梱包品を確認するとき
→「2 同梱品の確認」

●本装置の各部の名称と機能を確認するとき
→「3 各部の名称と機能」

●本製品の取り扱いや注意事項を確認するとき
→「4 PC カードの取り扱いについて」「5 日常の取り扱い」

●本装置を使用したネットワーク環境を確認するとき
→「6 構成図」

２章　本 PC カードの設定

本製品を使用するまでの設定方法について説明しています。

●本製品を使用するまでの設定の流れを確認するとき
→「1 設定の流れ」

●インストールを始める前の注意事項等を確認するとき
→「2 インストールを始める前に」
PC カードスロットの電源供給の確認
パソコン本体の省電力機能が働かないように設定する
使用する PC カードスロットのモードを確認

●本 PC カード以外のネットワークアダプタを使用不可にするとき
→「3 ネットワークアダプタの設定」

●ドライバ、および無線 LAN PC カードユーティリティをインストールするとき
→「4 ドライバのインストール」
WindowsXP でのインストール
Windows2000 でのインストール
インストール後のドライバの確認
→「5 ユーティリティのインストール」

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭　Page 11　04.6.16, 7:47 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

●無線 LAN PC カードユーティリティの設定をするとき
→「6 ユーティリティの設定」
●ネットワークの接続設定をするとき
→「7 ネットワークの接続設定」
●本 PC カードを取りはずすとき
→「8 本 PC カードの取りはずし」
WindowsXP の場合
Windows2000 の場合
●無線 LAN PC カードユーティリティをアンインストールするとき
→「9 ユーティリティのアンインストール」

3章　こんなときは

本装置が正常に動作しなかったり、何らかの問題が発生したと思われるときのハードウェア的な問題内容、および対処方法について説明しています。また、本書で使われている専門用語の解説について説明しています。

●本 PC カードが正常に動作しなかったり、何らかの問題が発生したと思われるとき
→「1 困ったときは」
●本書で使われている専門用語を確認するとき
→「2 用語解説」

付録

本製品の仕様、技術基準適合、修理サービスを含むユーザサポート窓口について説明しています。

●本製品の仕様を確認するとき
→「1 製品仕様」
●本製品の技術適合基準を確認するとき
→「2 技術適合基準について」
●技術的なご質問、修理のご依頼、お問い合わせをするとき
→「3 ユーザサポート窓口のご案内」

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭　Page 12　04.6.16, 7:47 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

表記法

本書では、用語と操作手順を説明、指定、および強調するときには、次の表記方法を使用しています。

● 略語

略語が本書で最初に現れたときと、明確に説明する必要があるときには、定義の後ろに略語をカッコで囲んで表記します。例えば、「Read Only Memory（ROM)」のように表記します。頭字語も「用語集」で定義しています。

● 入力するキー

本文中の入力操作の説明では、キーボードのキーを使用することがあります。このキーをキーボードに表記されている記号で表すときは、□で囲んでいます。例えば、(Enter)は(Enter)キーを示します。

記号の意味

お願い	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
メモ	知っていると便利な内容を示します。
参照	このマニュアルや他のマニュアルへの参照先を示します。 このマニュアルへの参照の場合 …「　」 他のマニュアルへの参照の場合 …『　』

無線LANPCｶｰﾄﾞ_01_巻頭 Page 14 04.6.16, 7:47 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

1章

ご使用の前に

1	本製品の概要	16
2	同梱品の確認	17
3	各部の名称と機能	18
4	PC カードの取り扱いについて	19
5	日常の取り扱い	20
6	構成図	29

1　本製品の概要

特長

本製品は、次のような特長をもっています。

- IEEE802.11b(2.4GHz帯)に準拠しています
- IEEE802.11g(2.4GHz帯)に準拠しています
- 無線免許が不要な2.4GHz帯の小電力通信システムを採用しています
- ノイズに強いDSSS（直接スペクトラム拡散）方式およびOFDM（直行波周波数分割多重）方式を採用しています
- 相互接続Wi-Fiセキュリティ規格のWPA（Wi-Fi Protected Access）に対応しています
- 64ビットおよび128ビットWEP暗号化に対応しています

動作環境

PCカードスロット（TYPE Ⅱ）を装備しているDOS/Vパソコンに対応しています。NEC PC98-NXシリーズおよびEPSON製98互換機には対応していません。
また、次のOSに対応しています。

・Windows XP Home Edition／Professional
・Windows 2000 Professional

※ドライバとユーティリティをインストールするために、パソコンのインストール先に5MB以上の空き容量が必要です。

メモ

OSの確認と同時にドライブ構成の確認も行ってください。本書では
・3.5インチフロッピーディスクドライブを【A：】と表示します。
・ハードディスク（ローカルディスク）ドライブを【C：】と表示します。
・CD-ROMドライブを【D；】と表示します。
ご使用のパソコンのドライブ構成を確認したうえで、本書をお読みください。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1　Page 16　04.6.16, 7:47 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

2 同梱品の確認

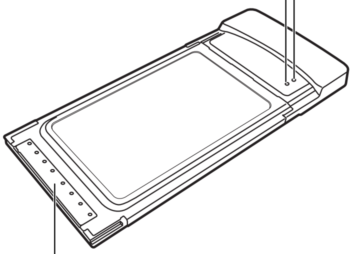
主な同梱品は次のとおりです。
万一、本製品に不都合な点が生じた場合は「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までお問い合わせください。

- 無線 LAN PC カード（本体）
- 保証書
- 取扱説明書（本書）
- ドライバ／ユーティリティ CD
- ARIB-T66 ステッカー

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1 Page 17 04.6.16, 7:47 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3 各部の名称と機能

【 表面 】



＜リンクランプ＞

消灯　　　：アクセスポイントあるいはアドホックモードの無線局と接続していません。またはパソコンの電源がオフです。

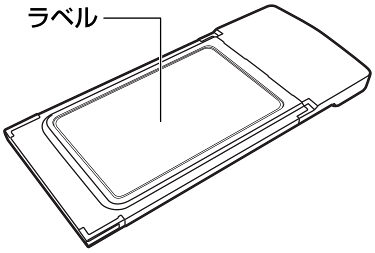
点灯（緑）：アクセスポイントあるいはアドホックモードの無線局と接続しています。

＜アクセスランプ＞

消灯　　　　　　：データ通信を行っていません。

点滅（オレンジ）：データ通信を行っています。

【 裏面 】



＜「ラベル」の表示内容＞

定格ラベル　　　　　　：定格の情報や製造元の詳細が記載されています。

シリアル番号　　　　　：サポートを受ける際に必要となります。

MAC アドレス・ラベル：このアドレスを使用して通信を行います。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1 Page 18 04.6.16, 7:47 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

4 PCカードの取り扱いについて

注意

- パソコン本体に接続して使用している最中や、使用直後の本製品に長時間触れないでください。低温やけどのおそれがあります。肌の弱いかたは特にご注意ください。

お願い

- 本装置はVCCI（情報処理装置等電波障害自主規制協議会）基準に適合している製品ですが、絶対に障害が発生しないということではありません。
- ご使用のOSによっては、使用停止せずにPCカードを取りはずすとシステムが致命的影響を受ける場合があります。「ハードウェアの安全な取り外し」で認識されている PCカードを取りはずす際は、PCカードを使用停止状態にしてください。
- 本製品を使用中は、パソコン本体の省電力機能を使用しないでください。スタンバイ／休止状態への移行、通常モードへの復帰が正常に行えない場合があります。
- スタンバイ／休止状態のときにPCカードの抜き差しを行わないでください。スタンバイ／休止状態からの復帰後にPCカードを正常に認識しない場合があります。
- システム起動時にPCカードスロットにPCカードを挿入している場合、PCカードを認識しなかったり、起動に時間がかかることがあります。PCカードを認識しない場合は、PCカードのイジェクトボタンを押し、PCカードを取り出した後、もう1度挿入し直してください。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1 Page 19 04.6.16, 7:47 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

5 日常の取り扱い

日常のお手入れと保管・運搬

- 装置外面部の汚れは、乾いた布で拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤を少量含ませた布で拭き取ったうえ、乾いた布で空拭きしてください。
- アルコール、シンナーなどの有機溶剤は、印刷された文字が消えたり、装置の材質を侵す危険がありますので、使用しないでください。また殺虫剤などをかけないようにしてください。
- 本装置に電源の入った状態での移動は絶対に行わないでください。
  本装置を損傷することがあります。
- 移動時に落とす、ぶつけるなどの強いショックを与えないようにしてください。
  誤動作したり、故障することがあります。
- 輸送中の破損防止のため、ご購入時の梱包箱と梱包材をご使用ください。

妨害電波・電圧について

本装置は VCCI（情報処理装置等電波障害自主規制協議会）基準に適合している製品ですが、絶対に障害が発生しないということではありません。
テレビ、ラジオへの影響がある場合は次のことを試みてください。

- ● テレビ、ラジオの室内アンテナの方向を変える
- ● テレビ、ラジオに対する本装置の方向を変える
- ● テレビ、ラジオから離す
- ● テレビ、ラジオのコンセントとは別のコンセントを使う
- ● 受信機に屋外アンテナを使う
- ● 平行フィーダを同軸ケーブルに替える
- ● コンセントと機器の電源プラグとの間に市販のフィルタを入れてみる

以上のような対策を行ってみてもまったく効果がない場合は、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」へご相談ください。
VCCI マークのついていない周辺機器を接続すると、テレビ、ラジオなどに影響が出ることがありますのでご注意ください。

ご注意

Bluetooth™ と Wireless LAN は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth™、Wireless LAN のいずれかの使用を中止してください。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1 Page 20 04.6.16, 7:47 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、次のような問題が発生する可能性があります。

● 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報

メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

● 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）

特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）

傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）

コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

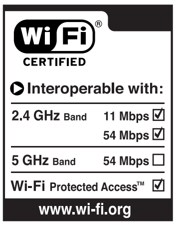
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線LANアクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っているので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。
したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルに従って行ってください。
なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
本製品のセキュリティの設定などについて、お客様ご自身で対処できない場合には、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解したうえで、お客様ご自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

無線 LAN について



お客様に対するお知らせ

【 無線製品の相互運用性 】

本製品は、Direct Sequence Spread Spectrum（DSSS）無線技術を使用するあらゆる無線 LAN 製品と相互運用できるように設計されており、次の規格に準拠しています。

- Institute of Electrical and Electronics Engineers（米国電気電子技術者協会）策定の IEEE802.11 Standard on Wireless LANs（Revision B/G）（無線 LAN 標準規格（版数 B/G））
- Wi-Fi Alliance の定義する Wireless Fidelity（Wi-Fi）認証

【 健康への影響 】

Wireless LAN 製品はほかの無線製品と同様、無線周波の電磁エネルギーを放出します。しかしその放出エネルギーは、携帯電話などの無線機器と比べるとはるかに低いレベルに抑えられています。

東芝 Wireless LAN 製品の動作は無線周波に関する安全基準と勧告に記載のガイドラインにそっており、安全にお使いいただけるものと東芝では確信しております。

この安全基準および勧告には、学会の共通見解と、多岐にわたる研究報告書を継続的に審査、検討している専門家の委員会による審議結果がまとめられています。

ただし周囲の状況や環境によっては、建物の所有者または組織の責任者が Wireless LAN の使用を制限する場合があります。以下にその例を示します。

- 飛行機の中で Wireless LAN 装置を使用する場合
- ほかの装置類またはサービスへの電波干渉が認められるか、有害であると判断される場合

個々の組織または環境（空港など）において無線機器の使用に関する方針がよくわからない場合は、Wireless LAN 装置の電源を入れる前に、管理者に使用の可否について確認してください。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1 Page 22 04.6.16, 7:47 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

【 規制に関する情報 】

本製品のインストールと使用に際しては、必ず製品付属のマニュアルに記載されている製造元の指示に従ってください。

■ Europe - EU Declaration of Conformity

This device complies with the essential requirements of the R&TTE Directive 1999/5/EC with essential test suites as per standards:

■ EN 60950 Safety of Information Technology equipment
■ ETS 300 328 Technical requirements for radio equipment
■ ETS 300 826 General EMC requirements for radio equipment.

■ Belgie/ Belgique:

For outdoor usage only channel 10 (2457 MHz) and 11 (2462 MHz) is allowed.
For private usage outside buildings across public grounds over less than 300m
no special registration with IBPT/BIPT is required. Registration to IBPT/BIPT is required for private usage outside buildings across public grounds over more than 300m. An IBPT/BIPT license is required for public usage outside building.
For registration and license please contact IBPT/BIPT.

Gebruik buiten gebouw alleen op kanalen 10 (2457 MHz) en 11 (2462 MHz).
Voor prive-gebruik buiten gebouw over publieke groud over afstand kleiner dan 300m geen registratie bij BIPT/IBPT nodig; voor gebruik over afstand groter dan 300m is wel registratie bij BIPT/IBPT nodig. Voor publiek gebruik buiten gebouwen is licentie van BIPT/IBPT verplicht. Voor registratie of licentie kunt u contact opnemen met BIPT.
L'utilisation en exterieur est autorise sur le canal 10 (2457 MHz) et 11 (2462 Mhz).
Dans le cas d'une utilisation privee, a l'exterieur d'un batiment, au-dessus d'un espace public, aucun enregistrement n'est necessaire pour une distance de moins de 300m. Pour une distance superieure a 300m un enregistrement aupres de I'IBPT est requise. Pour une utilisation publique a I'exterieur de batiments, une licence de I'IBPT est requise. Pour les enregistrements et licences, veuillez contacter I'IBPT.

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1 Page 23 04.6.16, 7:47 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

■ Deutschland:

License required for outdoor installations. Check with reseller for procedure to follow.
Anmeldung im Outdoor-Bereich notwendig, aber nicht genehmigungspflichtig.
Bitte mit Handler die Vorgehensweise abstimmen.

■ France:

Restricted frequency band: only channels 10 and 11 (2457 MHz and 2462 MHz respectively) may be used in France. License required for every installation, indoor and outdoor installations. Please contact ART for procedure to follow.
Bande de frequence restreinte : seuls les canaux 10 a 11 (2457 et 2462 MHz respectivement) doivent etre utilises en France.
Toute utilisation, qu'elle soit interieure ou exterieure, est soumise a autorisation.
Vous pouvez contacter I'Autorite de Regulation des Telecommuniations (http://www.art-telecom.fr) pour la procedure a suivre.

■ Italia:

License required for indoor use. Use with outdoor installations not allowed
E'necessaria la concessione ministeriale anche per l'uso interno.
Verificare con i rivenditori la procedura da seguire. L'uso per installazione in esterni non e' permessa.

■ Nederland:

License required for outdoor installations. Check with reseller for procedure to follow
Licentie verplicht voor gebruik met buitenantennes. Neem contact op met verkoper voor juiste procedure

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1 Page 24 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

【 USA-Federal Communications Commission (FCC) 】

This device complies with Part 15 of FCC Rules.. Operation of the devices in a Wireless LAN System is subject to the following two conditions:

■ This device may not cause harmful interference.

■ This device must accept any interference that may cause undesired operation.

Z-com,Inc. is not responsible for any radio or television interference caused by unauthorized modification of M4Y-XG-300, or the substitution or attachment of connecting cables and equipment other than specified by Z-com,Inc.

The correction of interference caused vy such unauthorized modefication, substitution or attachement will be the responsibility of the user.

【 CAUTION : Exposure to Radio Frequency Radiation 】

The radiated output power of M4Y-XG-300 is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, M4Y-XG-300 shall be userd in such a manner that the potential for human contanct during normal operation is minimized. When using this device, a certain separation distance between antenna and nearby persons has to be kept to ensure RF exposure compliance. The distance between the antennas and the user should not less than 20cm, Refer to the Regulatory Statements as identified in the documentation that comes with those products for additional information.

ご使用できる国／地域について

・本製品は、次にあげる国／地域の無線規格を取得しております。
　これらの国／地域以外では使用できません。
・本製品はパッシブスキャン*1 でのみ動作します。

● 802.11b/g（2.4GHz）

日本

・802.11b/g 使用可能チャンネル（インフラストラクチャ接続）
　日本：Ch1 ～ Ch13

＊1）パッシブスキャン：インフラストラクチャ接続時に、アクセスポイントからの電波を一定時間受信して、使用チャンネルを確認した後に初めて自ら電波を送信して接続を行う方法です。一方、自分から最初に電波を送信してアクセスポイントとの接続を行うアクティブスキャンがあります。

本製品を日本でお使いの場合のご注意

日本では、本製品を第二世代小電力データ通信システムに位置付けており、その使用周波数帯は2,400MHz～2,483.5MHzです。この周波数帯は、移動体識別装置（移動体識別用構内無線局及び移動体識別用特定小電力無線局）の使用周波数帯2,427MHz～2,470.75MHzと重複しています。

【 1.ステッカー】

本製品を日本国内にてご使用の際には、本製品に同梱されている以下のステッカーを本製品をご使用になるパソコンに貼付ください。

> この機器の使用周波数帯は2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
> 1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
> 2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
> 3. その他、電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、IOSセンターへお問い合わせください。

【 2.現品表示】

本製品と梱包箱には、以下に示す現品表示が記載されています。

（1）　（2）　（3）

2.4 DS4/OF4

■ ■ ■

（4）

（1）2.4　：2,400MHz帯を使用する無線設備を表す。
（2）DS　：変調方式がDSSS方式であることを示す。
　　4　：想定される干渉距離が40 m以下であることを示す。
（3）OF　：多重分割方式がOFDM方式であることを示す。
　　4　：想定される干渉距離が40 m以下であることを示す。
（4）■ ■ ■　：2,400MHz～2,483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1　Page 26　04.6.16, 7:48 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

【3. 東芝 PC IOS センター】

受付時間 ：9:00 ～ 12:00、13:00 ～ 17:00
（月曜日から金曜日）
（土曜、日曜、祝祭日、指定休日を除く）
TEL ：043-278-5970
FAX ：043-278-9035

機器認証表示について

本製品には、電波法及び電気通信事業法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、以下の技術基準適合証明を受けた無線設備を内蔵しています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

無線設備名 ：IPCN072A
財団法人 テュフ ラインランド ジャパン株式会社　　認証番号 005NYCA0044

本製品に組み込まれた無線設備は、本製品に実装して使用することを前提に、小電力データ通信システムの認証を取得しています。したがって、組み込まれた無線設備を他の機器へ流用した場合、電波法の規定に抵触するおそれがありますので、十分にご注意ください。

以下の事項を行うと法律に罰せられることがあります。
・本製品を分解／改造すること
・本製品の裏面に貼ってある証明ラベルをはがすこと

規制物資に関する注意

この製品は、外国為替及び外国貿易法に定める規制物資（又は役務）に該当します。日本国外へ輸出する場合は、同法に基づく輸出許可が必要です。

株式会社 東芝

This product falls under regulated products (or services) provided in the Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law of Japan.
If you would export it from Japan, you would be required to obtain the export license under the law.

TOSHIBA Co., Ltd.

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1　Page 27　04.6.17, 7:10 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

異常や故障の場合

以下のような場合は、ただちにパソコン本体の電源を切り、AC アダプタを AC コンセントから抜いて、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください)」にご相談または修理を依頼してください。

・故障
・異常な臭いや過熱・異音
・正しく接続しているにもかかわらず表示されない
・煙が出る

⚠ 警 告

● ご自分で修理や改造、または分解しないでください。
火災や感電、ケガのおそれがあります。

修理・サービスについて

保証期間中および保証期間後の保守サービスについては、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください)」にご相談ください。

廃棄について

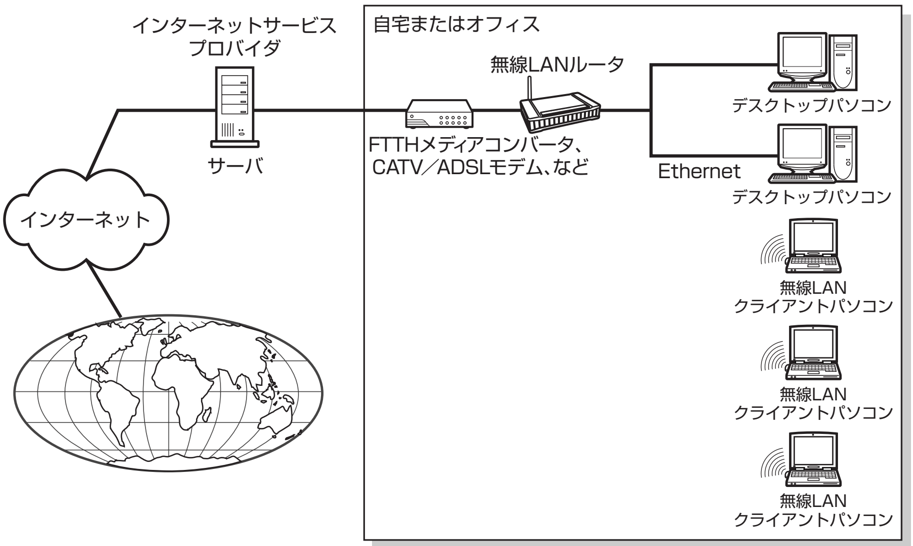
本装置、および付属品の廃棄については、地方自治体の条例、または規則に従ってください。

6 構成図

本製品を使用すると、次のような無線 LAN ネットワークを構築することができます。

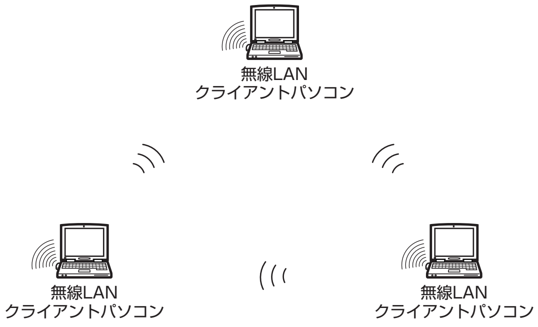
インフラストラクチャモード

無線 LAN アクセスポイントを使用してネットワークに接続します。



アドホック（Ad Hoc）モード

無線 LAN パソコン同士で、ピア・ツー・ピアワークグループを設定してネットワークを構成します。



1章 ご使用の前に

無線LANPCｶｰﾄﾞ_02_C1 Page 30 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

2章

PC カードの設定

1　設定の流れ　32
2　インストールを始める前に　33
3　ネットワークアダプタの設定　34
4　ドライバのインストール　36
5　ユーティリティのインストール　43
6　ユーティリティの設定　46
7　ネットワークの接続設定　55
8　PC カードの取りはずし　56
9　ユーティリティのアンインストール　57

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2　Page 31　04.6.16, 7:48 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

1　設定の流れ

1　ネットワークアダプタの設定

本PCカード（IPCN072A）以外のネットワークアダプタを使用不可に設定します。

↓

2　ドライバのインストール

パソコンに本製品のドライバをインストールします。

↓

3　無線LAN PCカードユーティリティのインストール

パソコンに本製品の無線LAN PCカードユーティリティをインストールします。

↓

4　無線LAN PCカードユーティリティの設定

無線LANに接続するために、本製品の無線LAN PCカードユーティリティ（無線通信環境）の設定を行います。

↓

5　ネットワークの接続設定

ネットワーク管理者の指示に従い、使用するネットワークに応じて設定を行ってください。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2　Page 32　04.6.16, 7:48 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

2 インストールを始める前に

PC カードスロットへの電源供給を確認する

PC カードスロットへの電源供給のオン／オフ設定ができるパソコンでは、電源供給がオンになっていることを確認してください。
多くの機種では、この設定はドライバや省電力機能の設定項目にあります。

参照 『パソコンの取扱説明書』

メモ

PCカードスロットに電源が供給されない状態では､PCカードがまったく使用できませんので、ご注意ください。

パソコンの省電力機能をオフにする

パソコンには、設定時間内に何も操作が行われなかった場合に自動的に省電力する機能（自動省電力機能）を備えたものがあります。パソコンによっては、この機能が働いたときに、PC カードスロットへの電源供給が止まる場合があります。本製品のドライバ／ユーティリティのインストール中に PC カードスロットへの電源供給がいったん止まった場合、もう 1 度 PC カードスロットに電源が供給されても、正常にインストールができないことがあります。
このような不具合を回避するため、省電力機能が働かないようにパソコン本体を設定してください。

参照 『パソコンの取扱説明書』

PC カードスロットのモードを確認する

パソコンによっては、PC カードスロットのモードを「CardBus」または「PCIC 互換（PCIC Compatible）」モードに設定できる場合があります。その場合、本製品を使用する際は PC カードスロットのモードを「CardBus」モードに設定してください。

参照 『パソコンの取扱説明書』

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 33 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3 ネットワークアダプタの設定

本製品以外のネットワークアダプタが内蔵されているパソコンをご使用の場合、他のネットワークアダプタを使用不可にしないと正常に動作しない場合があります。
本製品をインストールする前に以下の手順を行い、ネットワークアダプタを使用不可にしてください。
以下の説明は Windows XP を例に説明しています。

1 ［スタート］→［コントロールパネル］をクリックする

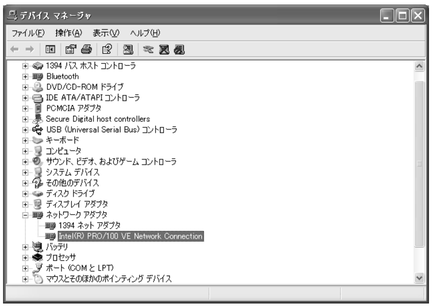
2 ［パフォーマンスとメンテナンス］をクリックする

3 ［システム］をクリックする

4 ［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］ボタンをクリックする

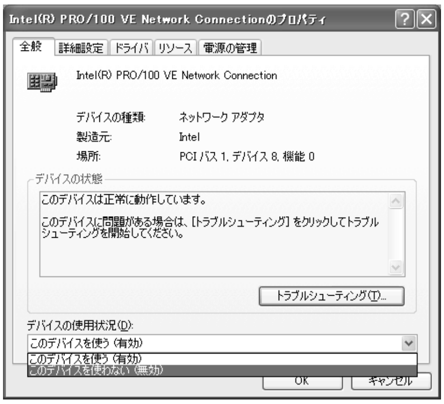
［デバイスマネージャ］画面が表示されます。

5 ［ネットワークアダプタ］の［+］をクリックして表示される一覧から、内蔵されているネットワークアダプタをダブルクリックする

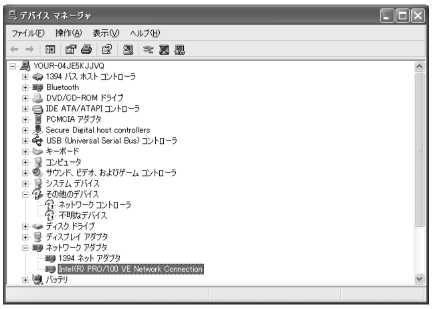


［プロパティ］画面が表示されます。

6 ［全般］タブの［デバイスの使用状況］で、［このデバイスを使わない（無効）］を選択して［OK］をクリックする



［デバイスマネージャ］画面で使用を不可にしたネットワークアダプタに赤い×印がつきます。



無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 35 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

4 ドライバのインストール

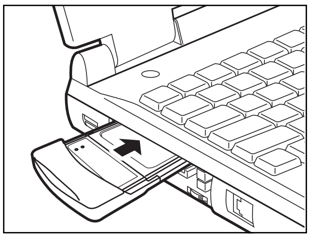
ドライバ／ユーティリティ CD から、本製品のドライバをインストールします。
お使いのパソコンに、Web ブラウザ（Internet Explorer など）の最新バージョンがインストールされていることを確認してください。

1 インストール

Windows XP の場合

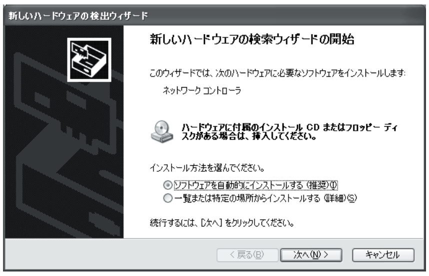
1 **パソコン本体を起動し、ドライバ／ユーティリティ CD をパソコンにセットする**

2 **無線 LAN PC カード（本製品）をパソコンの PC カードスロットにセットする**



確実に接続するために、無理な力を加えずに静かに押してください。
PC カードをセットすると、［新しいハードウェアの検出ウィザードの開始］画面が表示されます。

3 **［ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）］をチェックし、［次へ］ボタンをクリックする**



ソフトウェア（ドライバ）のインストールが開始されます。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 36 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

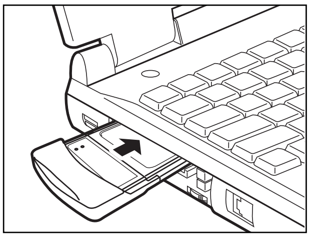
4 ［完了］ボタンをクリックする

これでドライバのインストールは終了です。
タスクバーの通知領域に「新しいネットワークデバイスがインストールされました」のメッセージが表示されます。タスクバーのアイコンをクリックすると「ネットワーク接続ウィザード」が表示されますが、いったん［キャンセル］ボタンをクリックしてください。

Windows 2000の場合

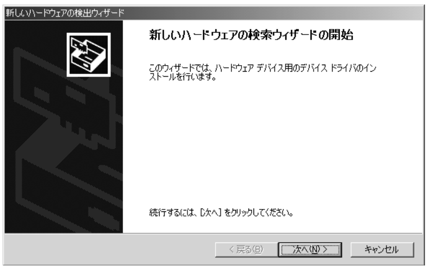
1 パソコン本体を起動し、ドライバ／ユーティリティCDをパソコンにセットする

2 無線LAN PCカード（本製品）をパソコンのPCカードスロットにセットする

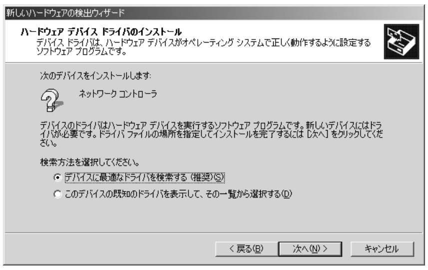


確実に接続するために、無理な力を加えずに静かに押してください。
PCカードをセットすると、［新しいハードウェアの検出ウィザードの開始］画面が表示されます。

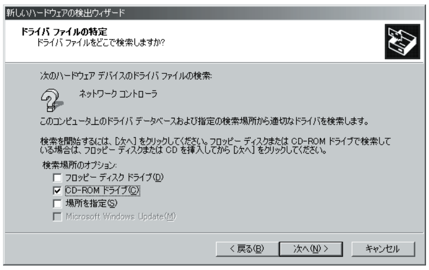
3 ［次へ］ボタンをクリックする



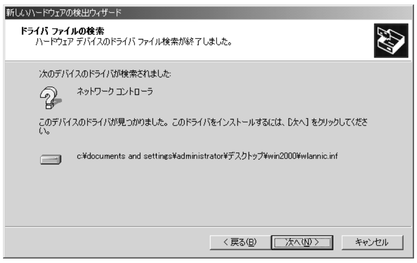
4 ［デバイスに最適なドライバを検出する］をチェックし、［次へ］ボタンをクリックする



5 ［CD-ROM ドライブ］のみをチェックし、［次へ］ボタンをクリックする



6 ［次へ］ボタンをクリックする



ソフトウェア（ドライバ）のインストールが開始されます。

7 ソフトウェア（ドライバ）のインストール時にデジタル認証の警告画面が表示される場合があるが、［はい］ボタンをクリックし、続行する

8 ［完了］ボタンをクリックする

これでドライバのインストールは終了です。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 39 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

2 インストールの確認

Windows XPの場合

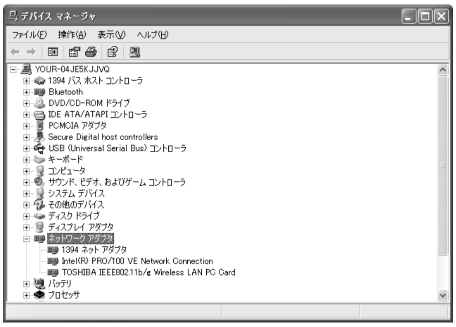
1 ［スタート］→［コントロールパネル］をクリックする

2 ［パフォーマンスとメンテナンス］をクリックする

3 ［システム］をクリックする

4 ［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］ボタンをクリックする

5 ［ネットワークアダプタ］の［+］をクリックして表示される一覧から［TOSHIBA IEEE802.11b/g Wireless LAN PC Card］をダブルクリックする



［全般］タブの［デバイスの状態］欄に「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。表示されていない場合は、インストールが正しく行われていません。「3章 1 困ったときは」を参照して、もう1度インストールを行ってください。

6 ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じる

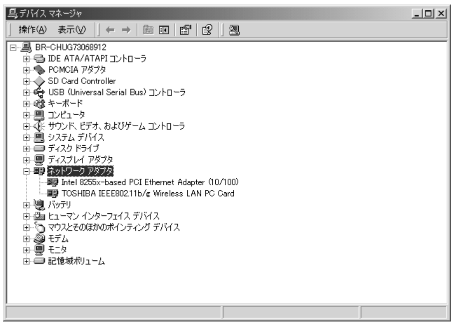
Windows 2000の場合

1 ［スタート］→［設定］→［コントロールパネル］をクリックする

2 ［システム］をダブルクリックする

3 ［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］ボタンをクリックする

4 ［ネットワークアダプタ］の［+］をクリックして表示される一覧から［TOSHIBA IEEE802.11b/g Wireless LAN PC Card］をダブルクリックする



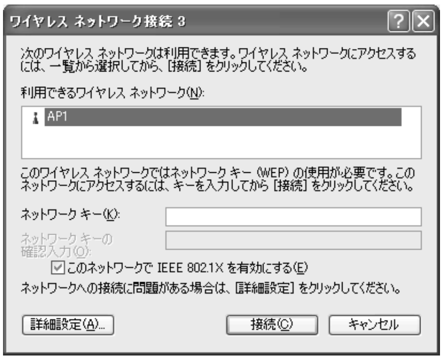
［全般］タブに「このデバイスは正常に動作しています。」と表示されていることを確認してください。表示されていない場合は、インストールが正しく行われていません。「3章 1 困ったときは」を参照して、もう1度インストールを行ってください。

5 ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じる

3 ワイヤレスネットワークの接続設定

無線 LAN PC カード（本製品）のドライバをインストールしたあとで、Windows XP ではタスクバーに「ワイヤレスネットワーク接続」というメッセージを表示します。

メッセージをクリックすると、[ワイヤレスネットワーク接続] 画面が表示されます。



ワイヤレスネットワークに接続するには、この [ワイヤレスネットワーク接続] 画面を利用する方法と、本製品の「無線 LAN PC カードユーティリティ」を使う方法があります。
ここでは、「無線 LAN PC カードユーティリティ」を使って設定や接続を行うので、この [ワイヤレスネットワーク接続] 画面は閉じておきます。
本製品の「無線 LAN PC カードユーティリティ」は、無線 LAN PC カードの設定や接続状態の監視などに多くのツールを提供します。

参照 「5 ユーティリティのインストール」

参照 「6 ユーティリティの設定」

5 ユーティリティのインストール

1 無線LAN PCカードユーティリティのインストール

ドライバ／ユーティリティCDから「無線LAN PCカードユーティリティ」をインストールします。

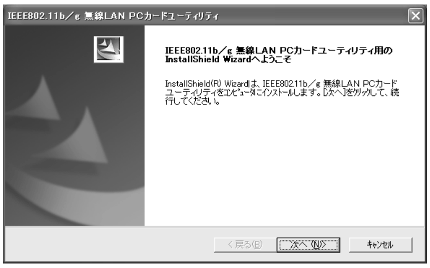
1 **ドライバ／ユーティリティCDをパソコンにセットしておく**

2 **［マイコンピュータ］からドライバ／ユーティリティCDを開き、［Utility］フォルダをダブルクリックする**

3 **［WLANUTL.exe］アイコン（ ）をダブルクリックする**

インストールウィザードが起動します。

4 **［次へ］ボタンをクリックする**



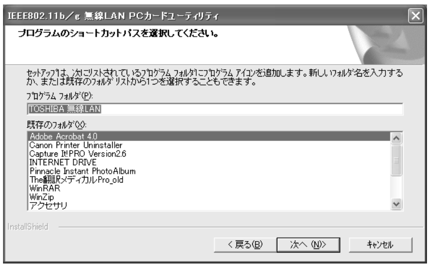
5 **インストール先のフォルダを確認して［次へ］ボタンをクリックする**

［参照］ボタンをクリックすると、インストール先フォルダを変更することができます。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 43 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

6 ショートカットパスを確認して［次へ］ボタンをクリックする

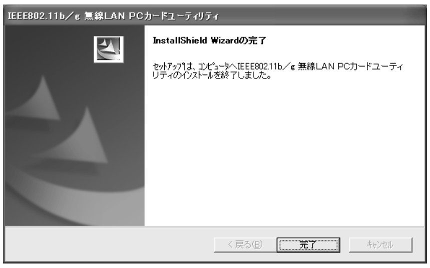
新しいフォルダ名を入力するか、既存フォルダの一覧から選択してショートカットパスを変更することもできます。



7 ショートカットを作成するかどうかを指定し［次へ］ボタンをクリックする

インストールが始まります。

8 ［完了］ボタンをクリックする



9 ドライバ／ユーティリティ CD をパソコンから取り出す

インストールは終了です。

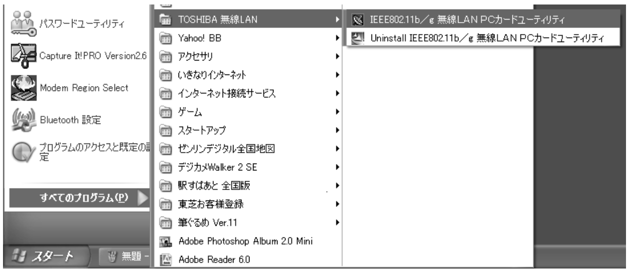
10 パソコンを再起動する

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 44 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

2 インストール完了後

無線 LAN PC カードユーティリティを起動します。

1 スタートメニューで［すべてのプログラム］→［TOSHIBA 無線 LAN］→［IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードユーティリティ］をクリックする



タスクバーの右隅に［IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードユーティリティ］アイコン（ ）が表示されます。

タスクバーのアイコンは、無線 LAN 上の通信状態（リンク状態）を表します。次の３色で示します。

青色：リンク状態が良好
黄色：リンク状態が普通
赤色：リンク状態が悪い（接続できていない状態）

また、本製品が認識されていない状態では、次のアイコンがタスクバーに表示されます。

：本製品が認識されていない状態

6 ユーティリティの設定

無線 LAN PC カードユーティリティでは、本製品の設定変更や通信状態の確認をします。

接続する前に

接続するネットワークについて、あらかじめ、次の項目を確認してください。

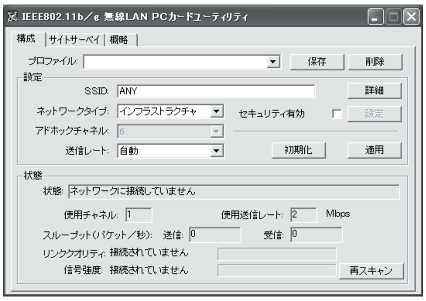
- SSID（ネットワーク名）
- セキュリティがかけられている場合はその種類と設定内容 など

設定プロファイルの作成（設定）

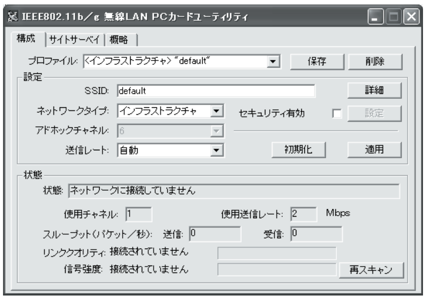
ネットワーク接続設定をプロファイルとして保存しておきます。プロファイルを作成しておくと、プロファイルを選択することで、毎回同じようにネットワークに接続することができます。

1 タスクバーの［IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードユーティリティ］アイコン（ ）をダブルクリックする

［IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードユーティリティ］画面が表示されます。



2 ［構成］タブで［プロファイル］と［SSID］を入力し、［ネットワークタイプ］と［送信レート］を選択する



無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 46 04.6.17, 7:30 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

次の項目を設定します。

・プロファイル
設定内容を「プロファイル」として保存しておくと、すべてのパラメタを以前に定義されたプロファイルの内容に戻すことができます。以前に設定済みのプロファイルを利用する場合には、プルダウンメニューからプロファイルを選択します。
プロファイルに定義した設定内容を変更した場合には、[保存] ボタンをクリックします。プロファイルを削除する場合には、[削除] ボタンをクリックします。
この画面で設定した内容を保存する場合にはプロファイルを指定してください。

・SSID
無線 LAN を特定するためにアクセスポイントや無線局によって使用される独自 ID（SSID）を入力します。接続するアクセスポイントとは、同じ SSID を設定します。
デフォルト設定は「ANY」です。「ANY」に設定しておくと、本製品は自動的に近くの接続可能なアクセスポイントとの接続を許可されます。
SSID は 32 文字まで設定できます（大文字、小文字を区別します）。

・ネットワークタイプ
[アドホック] と [インフラストラクチャ] のいずれかを選択します。アクセスポイントを介してネットワークやインターネットに接続する場合は「インフラストラクチャ」モードを設定します。「アドホック」モードを選択した場合は、無線局と同じ ESS ID（アドホックチャネル）を設定する必要があります。

・アドホックチャネル
[ネットワークタイプ] に [アドホック] を選択した場合に設定します。
無線局と同じ値（ESS ID）を設定してください。

・送信レート
無線 LAN PC カードからデータを送信する伝送レートを選択します。初期状態は [自動] です。「自動」は、無線 LAN PC カードを最大の伝送レートで動作させます。通信品質が「あるレベル」を下回ると自動的に下の伝送レートに切り替え、通信品質が改善されると、再び、最も高い利用可能な伝送レートまで徐々にレートを切り替えていきます。通常は「自動」のままお使いになることをおすすめします。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 47 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3 必要に応じて［構成］タブで［セキュリティ有効］にチェックを入れ、セキュリティを設定する

［プライバシーの設定］画面が表示されます。

接続するネットワークに応じて設定してください。

ここでは、例としてWPA-PSKの設定について説明します。

① ［認証モード］に［WPA-PSK］を選択する

② ［WPA共有キー］でネットワークキーを設定し、［OK］ボタンをクリックする

セキュリティ保護のため、「セキュリティ機能」を有効にし、キーの設定をするようにしてください。

また、WEP機能よりも安全性が強化された規格である「WPA機能」を有効にすることをおすすめします。アクセスポイントにIPCN071Aをご利用になる場合には、「WPA-PSK機能」をお使いいただくことができます。

【 WPA（Wi- Fi プロテクテッドアクセス）】

WPA（Wi- Fi Protected Access ）は、WEP 暗号化の弱点の解決策として採用されたセキュリティ規格です。キーを自動的に変更する強力な暗号化プロトコルである「TKIP」を採用しています。「TKIP」で使用するキーは、無線 LAN 端末とアクセスポイント共通で使用するキー（ネットワークキー）と無線 LAN 端末の MAC アドレスをもとに自動的に生成されます。

【 WPA-PSK 】

WPA-PSK は認証用のサーバを必要とせず、アクセスポイントだけで WPA が使用できる認証アルゴリズムです。WPA-PKS を利用する場合には、次の項目を設定します。

・ネットワークキー
　アクセスポイントと同じ「ネットワークキー」を入力します。

【 WPA-EAP 】

WPA-EAP は、すでに RADIUS 認証の環境を持っている場合に使用できる「802.1x 規格でのユーザ認証を行う WPA（WPA- EPA ／ Enterprise Mode)」で、WPA-PSK よりもさらに厳格な認証チェックを行います。ユーザ認証用に RADIUS サーバを必要とします。

【 WEP 】

WEP（Wired Equivalent Privacy）は、データを暗号化し、盗聴から無線 LAN を保護する暗号化方式です。
セキュリティ保護のために、WPA 機能が使用できない環境では WEP 機能を有効にすることを強くおすすめします。
次の項目を設定します。

・キー形式
　［16 進数］と［ASCII テキスト］形式のどちらでも WEP キーを入力することができます。

＊ 16 進数とは次の半角英数文字で表わされる数です。
0123456789ABCDEFabcdef

＊ ASCII テキストとは次の半角英数文字および記号文字です。
!” #$%&’ ()*+,-./0123456789:;<=>?
@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[¥]^_
`abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{¦}˜.

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2　Page 49　04.6.16, 7:48 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

・キー番号
アクセスポイントとの間で行う暗号識別に使う番号を選択します。WEPキーは４つまで登録でき、登録するWEPキーに１～４までの番号をつけます。暗号を使用するとき、この「キー番号」と「WEPキー」の組み合わせで識別します。

・キー長
暗号化アルゴリズム（セキュリティレベル）を［64ビット］と［128ビット］から選択します。ビット数が多いほど、暗号化の複雑さが増し、セキュリティが強化されます。

・ネットワークキー
ネットワークキーを入力します。
各タイプの暗号化で有効なキーの長さを、次の表に示します。

セキュリティレベル（キー長）	文字の種類と文字数	
	ASCIIテキスト	16進数
中（128ビット）	13文字	26文字
低（64ビット）	5文字	10文字

メモ

- 設定の際は、ネットワーク管理者の指示に従って作業を行ってください。
- 暗号を使用することによって、通信速度が低下します。
- 暗号を使用して通信を行うには、通信を行うすべてのパソコンとアクセスポイントに同じ暗号を設定してください。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 50 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

4 必要に応じて［構成］タブで［詳細］ボタンをクリックし、詳細設定を行う

［詳細設定］画面が表示されます。項目を設定し、［OK］ボタンをクリックします。

5 ［構成］タブで［適用］ボタンをクリックする

本製品への設定が適用されます。

メモ

設定内容をプロファイルに保存しておくことができます。［構成］タブで［プロファイル］を入力し、［保存］ボタンをクリックします。

ネットワークに接続する（サイトサーベイ）

1 ［IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードユーティリティ］画面の［サイトサーベイ］タブで接続するネットワーク名（SSID）を選択し、［接続］ボタンをクリックする

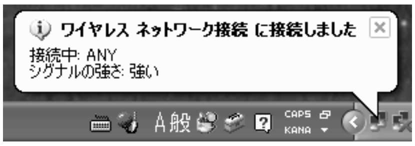
選択したネットワークに接続します。

接続するネットワーク名が表示されていない場合は［再スキャン］ボタンをクリックしてください。

メモ

セキュリティ保護のためにSSID(ネットワーク名)を公開していないアクセスポイントのネットワーク名は表示されません。ネットワーク管理者にご確認いただいたSSIDを設定してください。

Windows XPの場合、接続すると、タスクバーの通知領域にある［ワイヤレスネットワーク接続］アイコンからメッセージが表示されます。



接続時には、［構成］タブの［状態］欄またはタスクバーのアイコンで通信状態の確認ができます。

［構成］タブの［状態］欄では、次の項目を確認することができます。

・状態
　接続状態を表示します。ネットワークと接続できていない状態では「ネットワークに接続していません」と表示されます。接続できている場合、［ネットワークタイプ］に［インフラストラクチャ］が設定されているときは、本製品が接続するアクセスポイントのMACアドレスが表示されます。また、［ネットワークタイプ］に［アドホック］が設定されているときは、アドホックネットワーク内のコンピュータで使用される仮想MACアドレスを表示します。

・使用チャンネル
　接続しているチャンネルを表示します。

・使用送信レート
　現在の送信レートを表示します。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2　Page 52　04.6.16, 7:48 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

・スループット（パケット / 秒）
受信速度、および送信速度を表示します。

・リンククオリティ
アクセスポイントとの信号品質に基づき、リンク品質（接続品質）を表示します。［アドホック］設定の場合、リンククオリティは表示されません。

・信号強度
受信する信号強度に基づき、信号強度を５段階で表示します。［アドホック］設定の場合、信号強度は表示されません。

接続を切断する

接続を切断するには、無線 LAN PC カードユーティリティの画面からは操作できません。本製品を取りはずしてください。接続が切断されます。

参照「8 PC カードの取りはずし」

本製品がパソコンの PC カードスロットにセットされていて、通信が切断されているときに、［サイトサーベイ］タブで［接続］ボタンをクリックすると、もう 1 度接続します。

本製品の状態を表示する（概要）

［IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードユーティリティ］画面の［概略］タブをクリックすると、本製品の情報を確認することができます。

本製品のユーティリティ（IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードユーティリティ）のバージョンとインストール日、ドライバのバージョンとインストール日、本製品のバージョンと MAC アドレスおよび無線規格を表示します。

設定プロファイルを削除する

プロファイルが不要になったときには、削除できます。

1 ［IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードユーティリティ］画面の［構成］タブで削除したいプロファイル名を選択し、［削除］ボタンをクリックする

選択したプロファイルが削除されます。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 54 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

7　ネットワークの接続設定

ご使用のネットワーク環境においての各種ネットワークの設定方法については、ネットワーク管理者の指示に従って作業を行ってください。

- 「NetBEUI」、「Microsoft ネットワーククライアント」の確認
- 「Microsoft ネットワーク共有サービス」の追加
- コンピュータ名・ワークグループの確認
- 「NetBEUI」が表示されていないとき
- 「Microsoft ネットワーククライアント」が表示されていないとき

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2　Page 55　04.6.16, 7:48 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

8 PC カードの取りはずし

Windows の動作中に、本製品を取りはずすときには、次の手順で行ってください。

1 Windows XP の場合

Windows XP の場合、事前の操作なしに、そのまま本製品を取りはずすことができます。

1 本製品が通信中でないことを確認する

2 本製品を取りはずす

2 Windows 2000の場合

1 本製品の使用を停止する

① タスクバーの［ハードウェアの取り外しまたは取り出し］アイコン（ ）をクリックする

② 表示されたメニューから［IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードを停止します］をクリックする

③「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックする

2 本製品を取りはずす

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 56 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

9 ユーティリティのアンインストール

本製品のIEEE802.11b/g無線LAN PCカードユーティリティを削除する場合は、次の手順で行ってください。

1 Windows XPの場合

1 [スタート] → [コントロールパネル] をクリックする

2 [プログラムの追加と削除] ボタンをクリックする

3 [IEEE802.11b/g無線LAN PCカードユーティリティ] を選択して [変更と削除] ボタンをクリックする

ウィザードが起動し「削除しますか？」のメッセージが表示されます。

4 [OK] ボタンをクリックする

アンインストールが行われます。

5 [IEEE802.11b/g無線LAN PCカードユーティリティ] が表示されていないことを確認して [プログラムの追加と削除] 画面を閉じる

2 Windows 2000の場合

1 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] をクリックする

2 [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックする

無線LANPCｶｰﾄﾞ_03_C2 Page 57 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3 ［IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードユーティリティ］を選択し、［変更と削除］ボタンをクリックする

ウィザードが起動し「削除しますか？」のメッセージが表示されます。

4 ［OK］ボタンをクリックする

アンインストールが行われます。

5 ［IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カードユーティリティ］が表示されていないことを確認し、［アプリケーションの追加と削除］画面を閉じる

3章

こんなときは

1　困ったときは　60
2　用語集　62

1 困ったときは

本製品が正常に動作しなかったり、何らかの問題が発生したと思われるときは、次のQ&A集を参照してください。それでも解決できない場合は「付録 3 ユーザサポート窓口のご案内」をご覧になり「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
トラブルの原因は、本製品に関するハードウェアの問題だけではない場合があります。問題が発生したときは、ご使用のパソコン本体や他の周辺機器の取扱説明書も参照してください。また、OS、デバイスドライバ、フォーマットソフトなどのソフトウェアが原因の場合もありますので、それらの取扱説明書も参照してください。

Q PCカードがパソコンに認識されない

A PCカードがパソコンのPCカードスロットに正しく差し込まれていない可能性があります。
差し込み方向などを確認して、もう1度奥まで差し込んでください。

A パソコンのPCカードスロットが故障している可能性があります。
PCカードスロットが2つあるパソコンをご使用の場合は、もう一方のスロットに差し込んでみてください。
また、他のPCカードをお持ちの場合は、そのPCカードが認識されるか確認してください。

Q デバイスマネージャの画面で「TOSHIBA IEEE802.11b/g Wireless LAN PC Card」に「！」や「×」マークがつく（正しく認識されない）

A ドライバのインストールが正しく行われていない可能性があります。
デバイスマネージャの「TOSHIBA IEEE802.11b/g Wireless LAN PC Card」を削除し、もう1度インストールしてください。

A PCカードが使用不可（無効）に設定されている可能性があります。
次の手順で設定を変更してください。

① ［デバイスマネージャ］画面で［ネットワーク アダプタ］の「TOSHIBA IEEE802.11b/g Wireless LAN PC Card」をダブルクリックする

② 次の項目を変更する
Windows XP／2000の場合：［全般］タブの［デバイスの使用状況］で［このデバイスを使う（有効）］を選択する

③ ［OK］ボタンをクリックする

無線LANPCｶｰﾄﾞ_04_C3 Page 60 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

A 本製品以外のネットワークアダプタがインストールされていませんか？

本製品以外のネットワークアダプタが内蔵されているパソコンをご使用の場合、正常に動作しない場合があります。無線 LAN PC カードのアダプタをインストールする前に、次の手順で他のネットワークアダプタを使用不可にしてください。

① ［デバイスマネージャ］画面で［ネットワーク アダプタ］の使用しないネットワークアダプタ名をダブルクリックする

② 次の項目を変更する

Windows XP／2000 の場合：［全般］タブの［デバイスの使用状況］で［このデバイスを使わない（無効）］を選択する

③ ［OK］ボタンをクリックする

［デバイスマネージャ］画面で、ネットワークアダプタ名に赤い×印がつきます。

Q 無線 LAN パソコン同士で通信できない

A ドライバのインストールが正しく行われていない可能性があります。

［デバイスマネージャ］画面でドライバが正しくインストールされているか確認してください。正しくインストールされていない場合は、「Q デバイスマネージャの画面で「TOSHIBA IEEE802.11b/g Wireless LAN PC Card」に「！」や「×」マークがつく（正しく認識されない）」を参照してください。

A SSID の設定が正しく行われていない可能性があります。

通信するパソコンすべてに同じ SSID を設定してください。

A ネットワークの設定が正しく行われていない可能性があります。

ネットワーク管理者の指示に従って、設定を確認してください。

Q 通信ができない

A 無線 LAN 接続が正しく設定されていない可能性があります。

設定を確認してください。

参照 「2 章 6 ユーティリティの設定」

2 用語集

【 数字 】

10Base-T/100Base-TX

Ethernet データ伝送速度の 2 つの規格。10Base-T の伝送速度は 10Mbps で、100Base-TX の伝送速度は 100Mbps。

【 A 】

Ad Hoc

「アドホックモード」を参照。

ADSL（Asymmetric Digital Subscriber Line）

既存の電話回線で高速データ通信を可能にしたモデム技術。スプリッタにより、音声／ファックスとデジタルデータの同時通信を実現している。

【 C 】

CA（Certificate Authority：証明機関）

証明機関 (CA) とは、個人、コンピュータ、または組織に対して証明書 を発行し、証明書のサブジェクトの ID やその他の属性を保証する機能。CA は、証明書の要求を受け取り、CA のポリシーに従って要求者の情報を確認し、秘密キーを使って証明書にデジタル署名を付加する。証明書のサブジェクトは、CA から発行された証明書を、公開キー基盤（PKI）におけるセキュリティ資格情報として使用する。CA は、証明書の失効および証明書失効リスト（CRL）の公開も行う。

Windows 2000 のエンタプライズ CA は、ID の証明として Windows 2000 ユーザーアカウントの資格情報を使う。つまり、Windows 2000 のドメインにログオンしてエンタプライズ CA に証明書を要求した場合、CA はそれが Active Directory で示されているユーザーであるとわかる。

【 D 】

DHCP

動的ホスト構成プロトコル（Dynamic Host Configuration Protocol）。インターネットにアクセスする各コンピュータの IP アドレスなどの、TCP/IP ネットワーク情報を自動的に設定する。

DNS（Domain Name System）

ホスト名、ドメイン名、および別名を IP アドレスに割り当てるインターネットプロトコル。

DNS リレー

DNS クライアントが DNS サーバに要求を送信するとき、その要求は直接サーバには行かず、DNS リレーを経由して転送される。DNS サーバの応答も、DNS リレーを経由して転送されて、DNS クライアントに送信される。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_04_C3 Page 62 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

【E】

ESSID（Extended Service Set ID）
「ネットワーク名」を参照。

【I】

IAPP（Inter Access Point Protocol）
同一サブネットに複数のアクセスポイントが設置されている場合に、シームレスにローミングすることを可能にする機能。他方のアクセスポイントにローミングした際に認証情報が引き継がれる。ただし、ローミング先とローミング元で同じ認証を採用していることが必要。

IEEE802.1x
LAN上のユーザを確認するための規格。確認されなかったユーザからの送信はブロックされる。確認されたユーザだけが、LANでの送信を許される。

IEEE802.11b（IEEE802.11）
伝速速度11Mbps、周波数2.4GHzでのデータ伝送が可能な無線LAN規格。デバイスは、アクセスポイントから100メートル以内の範囲に配置できる。

IEEE802.11g
伝送速度54Mbps、周波数2.4GHzでのデータ伝送が可能な無線LAN規格。
IEEE802.11bとの互換性を持っている。

IPアドレス
IPを使用するネットワーク上の各クライアントに割り当てられている32ビットの一意のアドレス。

ISP（Internet Service Provider）
インターネットサービスプロバイダ。インターネットへの接続用サーバコンピュータを提供する企業。

【L】

LAN（Local Area Network）
ローカルエリアネットワーク。通常は、1つのビルまたはビル内の1フロアなど、身近な領域に制限されているコンピュータネットワーク。

【M】

MACアドレス
媒体アクセス制御（Media Access Control）アドレス。LAN上のコンピュータを識別する一意のハードウェア番号。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_04_C3 Page 63 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

MAC アドレスフィルタリング
ルータに登録されているコンピュータだけに、インターネットまたは有線 LAN へのアクセスが許されること。

【 N 】

NAT（Network Address Translation）
複数のユーザが同時に 1 つのグローバル IP アドレスを共有できるようにする機能。コンピュータがインターネットにアクセスするとき、この NAT 機能が変換テーブルを使用して、IP アドレスおよびポートをグローバルからローカルに、また逆にローカルからグローバルに変換する。

【 P 】

PEAP（Protected Extensible Authentication Protocol）
IEEE802.1x の認証プロトコルの 1 つで、デジタル証明書 / ユーザ ID/ パスワードを使って認証を行う。

PPP
電話回線でサーバに接続されているパーソナルコンピュータなど、ネットワークで相互通信するコンピュータを認証するためのプロトコル。

PPPoE（Point-to-Point Protocol over Ethernet）
Ethernet などのネットワーク上でダイヤルアップ接続（PPP 接続）のような利用者のユーザ名、パスワードのチェックを行うための規格。

PPTP (Point to Point Tunneling Protocol)
VPN で使用されるプロトコル。基本的な働きは PPP と同じだが、データの暗号化や認証等の機能を装備し、インターネット上でのサーバ間通信に信頼性を与えている。

【 R 】

RADIUS
クライアント - サーバ間のダイヤルアップ接続用の認証システム。アクセスサーバにダイヤルアップ接続を行うユーザを認証する。

【 S 】

SSID（Service Set ID）
「ネットワーク名」を参照。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_04_C3 Page 64 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

【 T 】

TCP/IP（Transmission Control Protocol/Internet Protocol）
インターネット上でのデータ伝送用プロトコル。

TCP（Transmission Control Protocol）
2台のコンピュータ間での接続を確立するためのプロトコル。パケット伝送用の誤り訂正機能を含む。UDPも参照のこと。

TKIP（Temporal Key Intergrity Protocol）
無線LANのデータ暗号化方式であるWPAに用いられている、キーを自動的に変更して暗号化を行うようにした暗号化プロトコル。

【 U 】

UDP（User Datagram Protocol）
TCP/IPプロトコル群の一つ。パケットを受信するかどうかの確認を取らない、データ伝送用のコネクションレス型プロトコル。処理は高速であるが、正確な伝送の保証はない。

UPnP（Universal Plug and Play）
Zero Configuration（設定不要）をサポートするために設計された技術仕様。

【 W 】

WAN（Wide Area Network）
ワイドエリアネットワーク。LANより広い範囲をカバーするネットワーク。「LAN」を参照のこと。

WDS（Wireless Distribution System）
アクセスポイント間を無線通信する機能。「リピータ機能」や「アクセスポイント間通信」とも呼ばれる。

WEPキー
「暗号化」を参照のこと。

WPA（Wi-Fi Protected Access）
Wi-Fiアライアンスが提唱するユーザ認証とデータの暗号化を組み合わせた新しいセキュリティ規格。ユーザ認証方式にはクライアントとアクセスポイントの双方が共通キーを使用する「WPA-PSK」と、IEEE802.1x規格のユーザ認証を使用する「WPA-EAP」の2種類がある。
暗号化方式にはWEPよりも強固なTKIPまたはAESを使用。本装置ではTKIPが使用できる。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_04_C3 Page 65 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

WPA-PSK（Pre-Shared Key）
認証用のサーバを必要とせず、アクセスポイントだけでWPAが使用できる認証アルゴリズム。無線LAN端末とアクセスポイントが共通で使用するキー（ネットワークキー）と無線LAN端末のMACアドレスをもとに自動生成される。
ネットワークキーは８～63文字のASCII文字または８～64文字の16進数で入力する。

WPA-EAP（Extensible Authentication Protocol）
EAPはPPP接続を拡張した認証プロトコルで認証タイプとしてTLS、PEAPなどを選択することができる。IEEE802.1x規格でのユーザ認証を行うのでRadiusサーバが必要となる。
PSKよりもさらに厳格な認証チェックを行うので企業などのセキュリティに適している。

【 あ行 】

アクセスポイント名
無線LAN環境でデバイスのアクセスポイントの識別に使用されるアクセスポイント名。

アドホックモード
無線LANパソコン同士でピア・ツー・ピアワークグループを設定してLAN伝送を行うときのモード。

暗号化
IEEE802.11規格WEP（Wired Equivalent Privacy)、64／128ビットWEPおよびWPA（Wi-Fi Protected Access）に準拠したデータ暗号化などがある。
データを暗号化することにより、外部アクセスからデータを保護する。

インフラストラクチャモード
アクセスポイント経由でLAN伝送を行うときのモード。

【 か行 】

隠れ端末問題
共通のアクセスポイントと通信できるが、一方からの信号が他方には届かない位置にある端末（例えば、無線LANカードが装着されているコンピュータ）を隠れ端末という。隠れ端末同士が同時にアクセスポイントに送受信を行おうとすると、両方の送信が正常に受信されず、再送信することになるため、LANのパフォーマンスが落ちる問題のこと。

キー形式
WEPキーを指定するときのキー形式。「16進数」と「ASCIIテキスト」の形式を利用できる。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_04_C3 Page 66 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

キー番号
アクセスポイントとの間で行う暗号識別に使う番号。WEP キーは４つまで登録でき、１～４までの番号（キー番号）をつけて管理する。暗号を使用するときには、キー番号と WEP キーを組み合わせて識別する。

キー長
暗号化のセキュリティレベル。キー長が長いほど暗号化の複雑さが増し、セキュリティが強化される。

グローバル IP アドレス
インターネットに直接接続されているコンピュータの識別に使用される。Network Information Center などの公的機関によって割り当てられる。

【 さ行 】

サブネットマスク
IP アドレスが属するサブネットを決定する値。

スイッチングハブ
データパケットを受け取り、そのアドレスをアドレステーブルと対照して、そのデータを適切なポートに中継するマルチポートブリッジのこと。

省電力機能
パソコンに備わっている、設定時間内に何も操作が行われなかった場合に自動的に省電力する機能。この機能が働いたときに、PC カードスロットへの電力供給が止まるパソコンもある。

静的ルーティング
ルートを手動で設定するルーティングシステム。

送信レート
PC カードからデータを送信する伝送レート。

【 た行 】

チャネル
無線 LAN での通信に使用される無線周波数。無線 LAN では、２つ以上のサブチャネルに分割された 2.4 GHz の周波数帯を使用する。使用可能なチャネルは、各国の法規により規制されている。例えば、米国ではチャネル１～ 11 が使用可能である。日本国内ではチャネル１～ 14 が使用できるが、本装置の場合、使用可能なチャネルは１～ 13 である。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_04_C3 Page 67 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

デフォルトゲートウェイ
ゲートウェイは、ネットワーク間をつなぐインタフェースである。デフォルトゲートウェイは、通常使用されるゲートウェイ、または特定のゲートウェイが指定されていないときに使用されるゲートウェイをいう。

【 な行 】

ネットワークタイプ
無線 LAN を利用するときの接続ネットワーク形態。「インフラストラクチャ」と「アドホック」がある。

ネットワーク名
無線 LAN を使用して相互通信するグループを識別するための名前。SSID、または ESSID と呼ばれる場合がある。

【 は行 】

媒体予約
特定のクライアントに対してアクセスポイントを予約し、他のクライアントにコールしないように通知すること。隠れ端末問題を回避するために使用される。

不特定のネットワーク名の拒否
LAN へのアクセスを、アクセスポイントと同じネットワーク名を持つクライアントに制限する機能。

ブリッジ
LAN 同士を接続する機器。LAN 内部での伝送効率も向上させる。基本のブリッジは、2 つ（またはそれ以上）、あるいは別個の LAN に接続するポートを持つ。1 つのポートで受信したパケットは、別のポートで再転送されることがある。ブリッジは、完全なパケットを受信するまで、再転送を開始しない。したがって、ブリッジの両側のクライアントでは、衝突を起こすことなく同時にパケットを転送することができる。

プロトコル
データ伝送に使用される一組の規約。

プロキシサーバ
ネットワークとインターネット間の接続ポイントとしての役割を務め、ネットワークのコンピュータのエージェントとして働くサーバ。プロキシサーバは、コンピュータとソフトウェアサーバのいずれの場合もある。

ポート
TCP または UDP パケットを処理するアプリケーションの判別に、ポートの番号が使用される。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_04_C3 Page 68 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

ポートフォワーディング
ローカル IP アドレスとポート番号を、グローバルアドレスに接続する機能。クライアントコンピュータがインターネットに要求を送信すると、その要求は、NAT テーブルを使用して、クライアントのローカルアドレスとポート番号をグローバルアドレスに接続するデバイスを通過する。同様に、インターネットからの応答も、クライアントコンピュータにその応答を中継するデバイスに送信される。

【 ま行 】

無線 LAN
有線ケーブルを使わず、電波や光を使って通信を行うローカルエリアネットワーク。

無線 LAN アクセスポイント
無線 LAN 上のクライアント、または無線 LAN と有線 LAN 間のインタフェース。

無線 LAN コンピュータ
無線通信を介して LAN と接続されているコンピュータ。

無線 LAN ルータ
無線通信を介して LAN と接続されているルータ装置。

【 や行 】

有線 LAN コンピュータ
ケーブルで Ethernet LAN と接続されているコンピュータ。

【 ら行 】

ルータ
2 つ以上のネットワーク間の接続を処理するデバイス（または、ソフトウェアパッケージ）。ルータは、ルータを通過するパケットの宛先アドレスを調べて、そのアドレスの送信ルートを決定する。

ルーティング
パケットの伝送パスを決定し、パケット伝送の管理を行うこと。

ルーティングテーブル
ネットワークアドレス、次の中継ルータ、ホップ回数などのルーティング情報が保存されているテーブル。

ローカル IP アドレス
TCP/IP 規格を使用する LAN 上の各クライアントに割り当てられている 32 ビットの一意のアドレス。

付録

1　製品仕様　72
2　技術基準適合について　73
3　ユーザサポート窓口のご案内　74

1 製品仕様

1 外形寸法

形状	PCカードスロット TYPEⅡ準拠		
外形寸法	118（長）×54（幅）×7（高さ）mm		
重量	47g（PCカード本体）		
温度と湿度	動作時	5℃～55℃	10%～90%（結露なきこと）
	保管時	－10℃～65℃	5%～95%（結露なきこと）

2 動作環境

無線LAN	通信規格	IEEE802.11b, IEEE802.11g
	使用周波数帯域	2.4GHz/13ch（802.11b）、 2.4GHz/13ch（802.11g）
	伝送方式	DSSS方式、OFDM方式
	準拠規格	IEEE802.11b： ARIB STD-T66 IEEE802.11g： ARIB STD-T66
		TELEC
	WEP	64（40）／128（104）bit ( )内は設定時の入力キーの長さ
対応OS		Windows® 2000 Professional Windows® XP Home Edition／Professional
電源電圧		3.3V

3 消費電流

受信モード	IEEE802.11b, 340mA（最大） IEEE802.11g, 340mA（最大）
送信モード	IEEE802.11b, 430mA（最大） IEEE802.11g, 480mA（最大）

無線LANPCｶｰﾄﾞ_05_付録 Page 72 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

2 技術基準適合について

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人　日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータ業界基準（PC-11-1988）に適合しております。

瞬時電圧低下について

この装置は、社団法人　電子情報技術産業協会の定めたパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策のガイドラインを満足しております。しかし、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合を生じることがあります。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

お願い

本製品の仕様は国内向けになっております。海外ではご使用にならないでください。

無線LANPCｶｰﾄﾞ_05_付録　Page 73　04.6.16, 7:48 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

3 ユーザサポート窓口のご案内

- 異常や故障が発生したら、次の①～③の内容をご確認のうえ、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までご連絡ください。
  ①使用している機器の名称
  ②ご購入年月日、ご購入先
  ③現在の状態（できるだけ詳細に）
- 保証期間中の修理については、保証書の記載内容により、無料修理いたします。
- 保証期間経過後の修理については、「お客様ご相談窓口（巻末を参照してください）」までご連絡ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。（修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります）
- 海外での修理サービスについて
  本製品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外では修理をお受けすることはできません。
- 郵送で修理依頼される場合のお願い
  ・郵送される場合の郵送料金、梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担となります。
  ・保証期間中の場合は、保証書を商品に添付してください。
  ・保証期間経過後の修理については、お見積もりの必要の有無、または修理費限度額および連絡先を明示のうえ、商品に添付してください。

1. 修理依頼品は緩衝材に包んでダンボール箱（本製品の梱包箱、梱包材を推奨します）に入れるか、または郵送用の袋（メールバッグ→文具店などでお買い求めいただけます）などに入れて、お送りください。
2. 郵送は簡易書留をご利用ください。

   送付先
   東芝 PC IOS センター
   〒 261-8580　千葉県千葉市美浜区真砂 5-20-7 TOPS ビル 4F
   TEL　043-278-5970
   FAX　043-278-9035

無線LANPCｶｰﾄﾞ_05_付録　Page 74　04.6.16, 7:48 PM　Adobe PageMaker 6.5J/PPC

さくいん

記号

16 進数 49

A

ASCII テキスト 49

M

MAC アドレス・ラベル 18

P

PC カードの取りはずし 56

S

SSID 47

W

WEP 49
WPA 49
WPA-EAP 49
WPA-PSK 49

ア

アクセスランプ 18
アドホックチャネル 47
アドホック（Ad Hoc）モード 29

イ

異常や故障の場合 28
インストールの確認 40
インフラストラクチャモード 29

オ

お手入れ 20

カ

カードスロット接続用コネクタ 18
外形寸法 72

キ

キー形式 49
キー長 50
キー番号 50

コ

困ったときは 60

シ

修理・サービス 28
使用できる国／地域について 26
省電力機能 33
消費電力 72
シリアル番号 18

セ

接続を切断する 53

ソ

送信レート 47

テ

定格ラベル 18

ト

動作環境 .... 16，72
ドライバのインストール 36

ネ

ネットワークキー 50
ネットワークタイプ 47
ネットワークに接続する 51

ハ

廃棄 28

フ

プロファイル 47
プロファイルの作成 46
プロファイルを削除する.................. 54

モ

モードを確認する 33

ユ

ユーザサポート窓口 74
ユーティリティのアンインストール 57
ユーティリティのインストール 43

ヨ

用語集 62

ラ

ラベル 18

リ

リンクランプ 18

無線LANPCｶｰﾄﾞ_06_索引 Page 76 04.6.16, 7:48 PM Adobe PageMaker 6.5J/PPC

日本国内用です
本機を使用できるのは日本国内のみです。
This product can not be used in foreign country as designed for Japan only.

お客様ご相談窓口

この製品のアフターサービスは、下記の「お問い合わせ先」にて承っております。

この製品のご使用上のお問い合わせ窓口

◆ 受付時間 ◆
9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00
（月曜日から金曜日）
土曜、日曜、祝祭日、指定休日を除く

東芝 PC IOS センター
TEL　043-278-5970
FAX　043-278-9035

IEEE802.11b/g 無線 LAN PC カード 取扱説明書

2004 年 6 月　A1 版発行

発行　株式会社 東芝　PC＆ネットワーク社
PC 第一事業部

〒 105-8001　東京都港区芝浦 1 丁目 1 番 1 号
http://www3.toshiba.co.jp/peripheral/

©2004 TOSHIBA CORPORATION ALL RIGHTS RESERVED　無断複製および転載を禁ず